

「令和 7 年度市町村 D X 人材育成支援業務」に係る質問に対する回答

(令和 7 年 4 月 3 0 日現在)

No.	ページ	項目	質問	回答
1	仕様書／2 ページ	研修日数に関して	市町村への研修の日数が3日間以上と記載がございますが、こちら小分けにして3日間で研修するというイメージでしょうか。また1日で終わる研修でしたら、1日で研修をつめる事は可能なのでしょうか。	仕様書に記載のとおり、各3日以上としてください。各日の研修時間は、各市町村へのヒアリングも踏まえ効果的な時間設定としてください。
2	仕様書／2 ページ	市町村向けの研修に関して	研修の内容は全体でやっている内容と同様な内容で問題ないでしょうか。	「希望市町村に対する個別研修」については、仕様書 5 （ 1 ）のヒアリング結果に基づき研修計画を作成し、各市町村の状況を踏まえた内容の研修を実施してください。
3	仕様書／2 ページ	研修内容に関して	研修内容は以下かと思いますが、具体的なカリキュラムの内容等はございますか。↓ 内容 総務省の「人材育成・確保基本方針策定指針」に基づく「D X 推進リーダー」や「一般行政職員」の育成、または個別の分野（課題）の D X 推進に向けた内容とする。	具体的な研修内容については、仕様書の記載を踏まえ、企画提案書にてご提案ください。
4	募集要項／4 ページ	「共同体の各構成員は、プロポーザルに参加する他の参加者を兼ねていないこと」について	弊社B社は、親会社であるA社（弊社の100%出資元）を構成員企業とする共同体を組成し、弊社B社を代表企業として申請を行うことを検討しております。なお、A社・B社ともに代表取締役は同一人物となっております。このような体制での申請に関しまして、募集要項4Pの「共同体の各構成員は、プロポーザルに参加する他の参加者を兼ねていないこと」に対して問題が生じる可能性があるかどうか、ご確認いただけますと幸いです。お忙しいところ恐れ入りますが、何卒よろしくお願い申し上げます。	B社とA社が別法人であれば問題ありません。
5	仕様書／1,2 ページ	実施形態について	1Pの履行場所については「岐阜県デジタル戦略推進課が指定する場所」、2Pの履行場所については「各希望市町村と調整」との記載がございますが、調整が整いましたら、オンラインでの実施も可能でしょうか。もしくは、必ず現地での対面研修が必要となりますでしょうか。また、現地での対応が求められる場面は、どの程度想定されておりますでしょうか。	・原則対面による研修となりますが当該市町村との調整の結果、やむを得ない場合はオンライン研修となることも想定されます。ただし、その場合でも各市町村の希望内容などに応じて、対面の場合と比較して十分な効果が得られる内容としたうえで、県及び市町村と協議のうえ決定いただくようお願いします。 ・現地での対応については、地域における全体研修（計 1 0 回以上）及び希望市町村に対する個別研修（各 3 日以上）を想定しています。なお、現状ヒアリング（県内すべての市町村）についてはオンラインとしても構いません。
6	募集要項／ 全体	県外業者が応募する場合について	提出書類におきまして、県外業者として特に注意すべき点やご留意点がございましたら、恐れ入りますがご教示賜れますと幸いです。	地域要件を定めていないため、特にありません。
7（追加）	仕様書／2 ページ	〔 5 （ 3 ）研修の実施〕 研修の実施時間	研修の実施時間の目安はあるか（〇時間～〇時間まで等）	研修実施時間については定めていません。仕様書の記載を踏まえ、企画提案書にてご提案ください。
8（追加）	仕様書／2 ページ	〔 5 （ 3 ）研修の実施〕 研修方法(研修時に使用するPC)	研修に使用するPCについて、職員のPCを使用することはできるか（受託者で準備する必要があるのか）	市町村によってPCの管理状況が異なるため、市町村担当者と調整してください。
9（追加）	仕様書／5 ページ	S D G s への取組について	【様式 1 】に記載の「 8 S D G s への取組」に係る各添付資料は1つのPDFに結合してもよろしいでしょうか。※フォーム上では 1 つのファイルしか添付できないため	構いません。
10（追加）	仕様書／ 2,19ページ	個別研修を希望する市町村数について	5 業務内容_（ 3 ）研修の実施_イ希望市町村に対する個別研修_(ウ)日数には「 2 5 の希望市町村」と記載されておりますが、別添 2 受講希望研修一覧に記載があるのは「 2 4 市町村」でした。正しいのはどちらでしょうか。また、 2 5 市町村が正しい場合、記載のない市町村名及び希望される研修内容をご教示ください。	ご指摘のとおり、24市町村が正しいです。
11（追加）	仕様書／1 ページ	〔2 目的〕 自治体間のIT・DXの情報連携の仕組みについて	貴県や関連団体の取組みとして、岐阜県内の自治体が互いにIT・DXの現況や課題を情報連携するような機会や仕組み、プラットフォーム等を有しているかについてご教示ください。また、有している場合は、その概要をご教示ください。	県内市町村及び県が連携し、行政の D X の推進にかかる諸課題を抽出し協議するため、岐阜県・市町村 DX推進連絡協議会を設置しており、年に数回部会を実施しています。

「令和7年度市町村DX人材育成支援業務」に係る質問に対する回答

(令和7年4月30日現在)

No.	ページ	項目	質問	回答
12 (追加)	仕様書／1 ページ	[5 (1) 現状ヒアリング・課題分析] ヒアリングに向けた基礎情報について	県内の全市町村にヒアリングをする際、貴県で事前調査の類は実施しているかご教示いただくとともに、実施していた場合、その結果を共有いただくことは可能でしょうか。	ニーズ調査を行った結果が仕様書19ページ「別添2 受講希望研修一覧」となります。
13 (追加)	仕様書／2 ページ	[5 (3) 研修の実施] 研修の事前対応について	全体研修や個別研修の参加申込みに係る対応は受注者が行うのかご教示ください。	受講対象者の選定は市町村にて行いますが、その他の細かい事項については市町村と協議の上、実施してください。
14 (追加)	仕様書／1 ページ	[5 (1) 現状ヒアリング・課題の分析] 各市町村のDX進捗状況のデータについて	現状の各市町村のDX進捗状況に関して、貴県で整理、把握されている資料やデータはございますでしょうか。また、現時点で公開可能なものがあれば、ご教示いただきたく、よろしくお願いいたします。	総務省ホームページ（自治体DX・情報化推進概要）にてご確認ください。 https://www.soumu.go.jp/denshijiti/060213_02.html
15 (追加)	仕様書／2 ページ	[5 (3) 研修の実施] 研修開催方法について	全体研修・個別市町村の研修開催場所について、全体研修時の受講者、個別研修時の各市町村と合意があれば、オンラインでの開催は問題ないでしょうか。	原則対面による研修となりますが当該市町村との調整の結果、やむを得ない場合はオンライン研修となることも想定されます。ただし、その場合でも各市町村の希望内容などに応じて、対面の場合と比較して十分な効果が得られる内容としたうえで、県及び市町村と協議のうえ決定いただくようお願いします。
16 (追加)	仕様書／2 ページ	[5 (3) 研修の実施] 研修開催方法について	全体研修・個別市町村の研修開催場所について、全体研修時の受講者、個別研修時の各市町村と合意があれば、リアル会場＋オンライン開催など、ハイブリットでの研修を行うことは問題ないでしょうか。	原則対面による研修となりますが当該市町村との調整の結果、やむを得ない場合はオンライン研修となることも想定されます。ただし、その場合でも各市町村の希望内容などに応じて、対面の場合と比較して十分な効果が得られる内容としたうえで、県及び市町村と協議のうえ決定いただくようお願いします。
17 (追加)	P5「2 企画 提案書の作成」	「SDGsへの取組」の対象制度について	「03_令和7年度市町村DX人材育成支援業務プロポーザル募集要項／企画提案書【様式1】.docx」の「8 SDGsへの取組」の「SDGs登録・認証制度への登録状況（1点）」においての対象となるSDGs登録・認証制度についてご教示ください。例えば、貴県の「ぎふSDGs推進パートナー登録制度」や愛知県の「あいちSDGsパートナーズ」といったSDGsの推進に主眼を置いた制度のみが対象となりますでしょうか。加えて、その他に対象となる登録・認証制度があればご教示いただきたく存じます。例えば、「愛知県ファミリーフレンドリー企業認定」といった、SDGsの目標の7つに該当するような制度が対象であるかどうかご教示ください。	ご認識のとおり、SDGsの推進に主眼を置いた制度のみが対象となります。